

組合せ論サマースクール2007

<http://staff.aist.go.jp/k.nuida/YS07/>

2007年9月3日(月) ~ 2007年9月5日(水)

(9月2日(日)夕方現地集合、9月5日(水)正午現地解散)

沖縄、カルチャーリゾートフェストーン (<http://festone.jp/>)

組合せ論は幅広いテーマを持ち、また、様々な分野との境界領域にまたがって発展してきています。例えば組合せ論の中にもグラフ理論、数え上げ組合せ論、極値集合論など、数学他分野との境界には代数的組合せ論、トポロジー的組合せ論など、さらにはアルゴリズム論や情報理論、計算機科学、オペレーションズリサーチなどの分野にまでまたがって研究活動が行なわれています。しかし、国内ではこれまでそれぞれの分野の研究者間にあまり交流がなく、少し離れるとそのテーマの研究をしている研究者がいるかどうかすら互いに知らないということもめずらしい話ではありません。

このサマースクールは、これまで過去7回に渡って『組合せ論ヤングサマーセミナー』という名前で企画されてきたものを継承しながら、幅広い分野の組合せ論研究者が一箇所に集まって、

様々な分野の研究内容や思想に触れ、視野を広げ今後の研究活動への刺激を得る

交流の少なかった分野の研究者の間に新たな交流を作り、研究仲間や友人を得る

という目的で行います。今回のサマースクールでは、以下の4名の講師をお招きして組合せ論のいくつかのトピックに関して入門講義をして頂きます。

組合せデザイン理論	神保 雅一 教授 (名古屋大学)
位相幾何学的グラフ理論	中本 敦浩 准教授 (横浜国立大学)
組合せ最適化	塩浦 昭義 准教授 (東北大学)
離散幾何	岡本 吉央 助教 (豊橋技術科学大学)

また、一般参加者による研究発表の時間も設けます。今回のサマースクールには特に学生や若手研究者に多く参加して頂き、将来の飛躍への踏台にできるような場にして欲しいと考えています。なぜなら、企画者である我々自身も若手研究者の一員であり、そのような場を望んでいるからです。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

組合せ論サマーセミナー 2007 実行委員会

実行委員長	八森 正泰 (筑波大学)	副委員長	上條 亮 (北海道大学)
実行委員	小須田 雅 (琉球大学)	萩原 学 (産業技術総合研究所)	
	島倉 裕樹 (千葉大学)	縫田 光司 (産業技術総合研究所)	

会場・宿泊：カルチャーリゾートフェストーン (<http://festone.jp/>)

(9月4日(火)の宿泊のみラグナガーデンホテル (<http://www.laguna-garden.jp/>)へ移動)

参加申込締切：2007年8月10日(金)

参加費・宿泊費、参加申込方法、その他詳細につきましては組合せ論サマースクール2007公式サイト (<http://staff.aist.go.jp/k.nuida/YS07/>) をご覧頂くか、combss2007_apply@m.aist.go.jp までお問い合わせ下さい。